

東北次世代がんプロ養成プラン 共催セミナー実施報告書

(本報告書は東北次世代がんプロ養成プラン HP へ掲載させていただきます)

セミナー名称：2022 年度宮城県内の看護師を対象とした「緩和ケアリンクナース養成研修」フォローアップ研修 講演者：高橋葉子先生 所属：山形県立保健医療大学、みやぎ県南中核病院
1. 担当分野
緩和ケア看護学分野・がん看護学分野
2. 実施年月日
令和4年11月11日
3. 開催場所・開催方法
オンライン (zoom)
4. 関連分野・領域
緩和ケア・がん看護
5. 対象者
第一部は対象者なし、第二部は緩和ケアステップアップ研修・リンクナース研修受講終了者
6. 参加者について
参加者合計人数：第一部 64 名、第二部 21 名 オンライン開催であり、氏名の報告を求めなかったため、以下は申込時の内訳である。 学内参加者数：第一部 16 名 (看護師 16 名)、第二部 2 名 (看護師 2 名) 学外医療者数：第一部 48 名 (看護師 48 名)、第二部 19 名 (看護師 19 名)
7. 成果
約 3 年ぶりに緩和ケアリンクナース研修フォローアップ研修をオンラインにて実施した。第一部は「COVID-19 流行下における看護師のメンタルヘルス」をテーマに精神看護専門看護師の高橋葉子先生に講演をお願いした。約 65 名が参加し、COVID-19 流行下で看護師に起こっていること、それに対するセルフケアのあり方、看護管理者としてのあり方などについて現場での支援の経験に基づく貴重な講演を聞くことができた。 第二部では、緩和ケアステップアップ研修・リンクナース研修終了者向けのフォローアップ交流会を実施した。14 名の研修終了者が参加し、3 グループに分かれて研修後の各施設での活動、現在の困りごとなどに関して、6 名のファシリとディスカッションした。研修終了者はそれぞれの現場で個々の立場に合わせて努力していることが伝わる内容であった。研修終了者からがん看護専門看護師課程に進む予定のものもいた。 第一部、第二部を通して貴重な研修機会および交流機会になったと考えている。